

各 位

上場会社名 アイケイ
 代表者 代表取締役社長 飯田 裕
 (コード番号 2722)
 問合せ先責任者 常務取締役 管理統括 高橋 伸宜
 (TEL 052-856-3128)

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年1月8日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたします。また、特別損失が発生いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,390	300	300	160	90.96
今回修正予想(B)	12,313	205	233	62	35.70
増減額(B-A)	△77	△95	△67	△98	
増減率(%)	△0.6	△31.7	△22.3	△61.3	
(ご参考)前期実績 (平成24年5月期)	11,677	329	329	202	115.12

(注)平成25年6月1日付(ただし、平成25年6月1日及び平成25年6月2日は金融機関の休業日のため、実質的には平成25年6月3日付)で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

修正の理由

売上高につきましては、前回予想に対してCRMソリューション事業が順調に推移いたしましたものの、通信販売事業、SKINFOOD事業が若干下ぶれましたことから77百万円減の12,313百万円となる見込であります。
 営業利益につきましては、通信販売事業では自社開発商品の売上高比率が当初予想より上昇しなかったこと及びSKINFOOD事業では下期からの円安進行により輸入原価が上昇するなど、粗利益率が低下いたしました。また、販売費及び一般管理費の若干の増などもあり、前回予想より95百万円下回る205百万円になる見込みであります。
 経常利益につきましては、営業外収益といたしまして為替差益が24百万円生じますことから233百万円になる見込みであります。
 当期純利益につきましては、平成24年9月27日付「固定資産の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、本社の土地建物を売却したことに伴い固定資産売却益44百万円を計上いたしました。一方特別損失として、店舗の固定資産の減損損失22百万円、のれんに係る減損損失17百万円などを特別損失として計上する見込であり、税引前当期純利益は236百万円になる見込であります。これに法人税等として、過年度法人税等10百万円、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額23百万円などが加わり173百万円を計上いたしますことから当期純利益は62百万円になる見込であります。

特別損失の発生とその内容

減損損失の計上

(1)のれんに係る減損損失

当社は、平成25年1月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、子会社取得時に生じたのれんについて、特別損失として17百万円を計上いたしました。なお、当該特別損失につきましては平成25年5月期の第2四半期連結会計期間にて計上済みであります。

(2)固定資産に係る減損損失

当社は、「固定資産減損に係る会計基準」の適用により、運営店舗の一部について減損処理を行い、特別損失として22百万円を計上する見込であります。

(注)上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、様々な要素により異なる結果となる可能性があります。

以上